

対象国の条件: JICAプロジェクト実施国を優先。

研修コース番号: 201984411-J002

案件番号: 201984411

主分野課題: 保健医療/保健医療システム

副分野課題:

使用言語: 英語

案件概要

本研修では、中央政府や地方政府で保健医療政策策定を行う中核的立場にある行政官を対象として、ユニバーサルヘルスカバレッジ(UHC)の達成を含めた我が国の保健医療政策策定の歴史と現状を紹介するとともに、参加各国の取組を比較し、相互の学びあいを促進するとともに、各国での保健医療政策立案にあたり新たな視座を提供する。

目標/成果		対象組織/人材	
<p>【案件目標】 ユニバーサルヘルスカバレッジの達成を含めた我が国の保健医療政策の歴史と現状を理解し、政策立案に関する講義、視察、包括的なディスカッションを通じ相互の学びあいを促進するとともに、各国での保健医療政策立案にあたり新たな視座を得る。</p> <p>【成果】 1. UHCの達成を含めた日本の保健医療政策の歴史と現状を理解できる。 2. 自国の保健医療政策に関する現状と問題を報告し、参加者間で共有できる。 3. 保健医療分野の財政の特徴を理解し、保健医療制度改革に必要な財政上の課題を検討できる。 4. 途上国における医療の質の管理と人材開発を理解し、自国の状況に当てはめて検討することができる。 5. 日本の経験や参加国の政策から学んだこと及び帰国後に実施すべき政策、政策形成に果たす自らの役割について、グループディスカッションを通じて、ファイナルディスカッションノートを作成できる。</p>		<p>【対象組織】 国または地方の保健医療行政組織</p> <p>【対象人材】 1. 保健医療行政に深く携わり、政策立案に関与する地位にある行政官 2. 保健医療行政において十分な経験を有する者(経験年数10年以上)</p>	
<p>内 容</p> <p>1. 講義 (1) 我が国の保健政策(感染症対策・母子保健政策含む) (2) 保健医療分野の人材育成 (3) ユニバーサルヘルスカバレッジ(UHC) (4) 保健財政 (5) 医療技術評価 (6) 総合的な医療の質管理、KAIZEN</p> <p>2. 視察 (1) 病院、保健所見学等</p> <p>3. グループワーク (1) 各国の保健医療政策に関する討議 (2) ファイナルディスカッションノート(学びのまとめ)の作成及び発表</p> <p>※ KCCP「知識共創(Knowledge Co-creation)」を促進するため、アクティブラーニングを取り入れています。</p>		<p>本邦研修期間</p> <p>2020/2~2020/2</p>	
		<p>担当課題部</p> <p>人間開発部</p>	
		<p>所管国内機関</p> <p>JICA東京(人間計画)</p>	
		<p>関係省庁</p> <p>厚生労働省</p>	
		<p>実施年度</p> <p>2019~2021</p>	
<p>主要協力機関</p> <p>調整中</p>			
<p>特記事項及びホームページ</p> <p>1. 国立保健医療科学院 http://www.niph.go.jp/</p> <p>2. KAIZEN ポータルサイト 「病院カイゼン」「5S-KAIZEN-TQMによる保健医療サービスの質向上」</p> <p>日本語 https://www.jica.go.jp/activities/issues/health/case.html 英語 https://www.jica.go.jp/english/our_work/thematic_issues/health/case.html</p>			